

特別講演会

イノベーションリーダーへの道

—研究成果が世の中で実現するまで—

世界で最も利用されている医薬品「スタチン」の発見者である遠藤章先生(東京農工大学特別荣誉教授)は、その大きな功績により、「米国におけるノーベル生理学医学賞」といわれるラスカー賞を受賞されました。本特別講演会では、科学者への夢、イノベーション実践への心構えや実現のプロセスについて、未来へ進む学生や研究者に直接メッセージをいただきます。

【日時】 2010年 **7月22日** (木)
15:00 - 17:00

【場所】 大学院連合農学研究科管理研究棟 4階 第2会議室

【主催】 東京農工大学 イノベーション推進機構

司会：千葉 一裕 イノベーション推進機構長／東京農工大学 教授

15:00 開会の挨拶 國見 裕久 東京農工大学大学院 農学府長

15:05 「イノベーションプロセスを知る」 金 承鶴 東京農工大学 特任准教授

16:00 **特別講演**

「僕は科学者になりたかった—新薬スタチンの発見物語」

遠藤 章 東京農工大学特別荣誉教授

17:00 閉会の挨拶 蓮見 恵司 東京農工大学 教授

17:30 研究交流会 (場所：50周年記念ホール)

【お申込み】

入場無料・事前登録不要

* 研究交流会参加費 一般 3,000円 学生 1,000円

【お問い合わせ先】

〒183-8509 東京都府中市幸町3-5-8

TEL: 042-367-5618 FAX: 042-367-5621

E-mail: agro-2@cc.tuat.ac.jp

担当：金、菅